

# あさくらっこおめでとう



**申込期間** 3月生まれ(3月号)の申込は**2月8日(水)**まで

**申込方法**  
 ①メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)  
 写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、**市人事秘書課**(☎22-1117/平日8時30分~17時15分)へ電話してください。  
 ②来庁  
 写真データを、市人事秘書課(本庁3階)または朝倉・杷木支所市民窓口係(1階)へ(USBメモリ不可)。  
**申込条件** 満1~3歳の子どもが対象。定員18人(先着順)。申込多数の場合、満1歳の子どもを優先して掲載します。

**前向き子育て 定期便**

皆さんの子育てが少しでも楽しくなるように子育てカアッパを支援する「前向き子育て応援」。

誰だって子育て中は迷い悩みます。「なぜ?片づけない?」「なぜ?食べない?」「なぜ?下の子に意地悪する?」

そんな日常の「なぜ?なぜ?」に、前向き子育てで「なるほど、そういうこと」と小さなスッキリ。前向き子育てプログラムの具体的な内容を定期的にお届けしていきます。

☎市子ども未来課(☎28-7568)

▲前向き子育て定期便は市HPでも詳しく掲載

**楽しくお着替え**

着替えができる子どもが冬用の上着を着ることを「嫌がる」「難しく感じる」などの原因はさまざまですが、考えられる原因に気づいたら対応をしてみましょう。

例えば「厚手でモコモコになるのがイヤ」「素材が嫌い」「上着が厚手で暑過ぎ」「サイズが合っていない」などが考えられる時は素材やサイズを変更してみましょう。上着を着る時に下のシャツの袖がまくり上がるのであれば、袖口を持ち、上着を着ることを教えてみましょう。子どもができない行動で親の注目を得ようとしているのであれば、できる行動をたくさん見つけて子どもに伝えましょう。また、子どもにとって楽しい時間を準備することでスムーズに着替えができる場合もあります

【例】「ママと一緒に着替えタイム」「着替えが終わったらパパが携帯で写真を撮る」など



あさくらぎずなメール  
 妊娠・子育てのメッセージがLINEで届く▶▶▶

子育ての不安解消に

## 2月の催し

**母子健康手帳交付**  
 《市健康課》平日8時30分~17時  
 《杷木支所》16日(木)9時30分~11時30分  
**■持ってくるもの**  
 妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど

**子育て応援プログラム**  
 ※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。参加時には、母子健康手帳が必要です。

**マタニティクラス(母親学級)**  
 赤ちゃんの成長に必要な栄養について。調理実習・試食あり。  
**■日時**・14日(火)9時30分~12時 ※10日(金)までに要予約  
**■持ってくるもの**・筆記具、エプロン

**プレパパママクラス(両親学級)**  
 沐浴、妊婦体験など。 ※17日(金)までに要予約  
**■日時**・19日(日)9時15分~12時

**もぐもぐ教室**  
 離乳食を始める生後4~6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。  
**■日時**・22日(水)10時~12時  
 ※第2子以降の人は15日(水)までに要予約  
**■持ってくるもの**・筆記具、エプロン

**すくすく(育児)相談**  
 子どもの成長、母乳、離乳食、遊び、歯みがき、しつけ、トイレなど、気軽にご相談ください。身長・体重の計測も行っています。  
**■日時**・15日(水)10時~11時30分  
**■持ってくるもの**・バスタオル1枚  
 ※母乳相談の受付は11時まで。別途フェイスタオル3枚持参。

**にこにこ子ども相談**  
 ことばや行動、発達について、専門のスタッフが相談に応じます。  
**■日時**・14日(火)14時~17時 ※要予約

**乳幼児健診(対象者に個別で通知します)**  
 ※4-10カ月児健診は市内小児科での個別健診を実施しています。  
 ※新型コロナ感染症対策のため、受付時間をずらして案内します。  
**【甘木朝倉地域の人】** ■場所・ピーポート甘木保健福祉センター

対象	日
1歳6カ月児(令和3年7月生)	8日(水)・9日(木)
3歳児(令和2年1月生)	9日(木)・10日(金)

■時間・12時45分~

**【杷木地域の人】** ■場所・男女共同参画センターあすみん

対象	日時
1歳6カ月児(令和3年7・8月生)	16日(木)13時~
3歳児(令和2年1・2月生)	

☎市健康課(☎22-8571)

**おはなし会**  
 各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうたと一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。  
 ※参加する場合は、検温・手指の消毒を館内で行うほか、マスクの着用(2歳未満は不要)をお願いします。

**【中央図書館】**  
**おはなし会(幼児~小学生向け)**  
**■日時**・毎週土・日曜日14時~  
**ぴよぴよおはなし会(0~2歳児向け)**  
**■日時**・8日・15日(水)11時30分~

**【あさくら図書館】**  
**あかちゃんおはなし会(0~1歳児向け)**  
**■日時**・4日(土)11時~  
**みんなのおはなし会(幼児~小学生向け)**  
**■日時**・11日・18日・25日(土)11時~  
**おひさまおはなし会(幼児~小学生向け)**  
**■日時**・23日(木・祝)11時~

**【はき図書館】**  
**わくわくおはなし会(乳幼児向け)**  
**■日時**・28日(火)11時~

## つどおう 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしています。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

- 子育てほっとサロン「つどいの広場」(堤1413)(☎080-6439-1851)
- 生い立つ地域子育て支援センター(菩提寺606-1)(☎24-5203)
- ひろにわ地域子育て支援センター(入地2607-1)(☎080-8352-4178)

**Pick Up**  
**お雛様巡り in 秋月**

きれいなお雛さまをめぐりながら、秋月の城下町の中を歩きます。素敵な思い出になると思います。  
**■日時**・15日(水)10時~12時  
**■集合場所**・秋月コミュニティセンター  
 ※要予約。必要に応じて抱っこ紐やベビーカー、防寒具などをご準備ください。  
 ☎ひろにわ地域子育て支援センター(☎080-8352-4178)



## シリーズ 人権

### カミングアウトを受けたとき

しぐさや言葉づかい、好きになる性別など、「性」には人の数だけバリエーションがあります。

性の多様性などの調査を行っている電通ダイバーシティ・ラボの調査(2020年12月)によると、自分がLGBTQ+に「該当する」との回答は8.9%。「自分の性別をどう思うか、誰を好きになるかよく分からない、決められない」クエスチョニングの人なども含め、多様なセクシュアリティ(性的指向や性自認など、性のあり方)の人が存在することがわかっています。

しかし、男女の区分や異性を前提とした社会ではLGBTQ+の多くは、自分のセクシュアリティを周囲に明かさないうことで「普通」を装い、自分の身を守っています。もし、皆さんが、誰かから性的マイノリティであることを「カミングアウト」されたときには、次の3つに注意してください。

①アウティングをしない  
「人のセクシュアリティを、その人の同意なしに第三者に伝えてしまう」アウティングは、信頼を裏切るだけでなく、その人のさまざまな権利を侵害することに繋がります。たとえ良かれと思っても、カミングアウトを受け



た内容を決して他の人に話してはいけません。

②「知っているつもり」を押しつけない  
性的指向や性自認は、一人ひとりそれぞれです。「私、知ってる!それって...」と、知っているつもりで他人のセクシュアリティを決めつけないようにしましょう。

③相手の話をよく聴く  
相手の想いをきちんと受け止め、しっかりと聴きましょう。話の途中で、自分の話を始めるなどして、相手が伝えなかったことを最後まで話せないということがないようにしましょう。

それぞれの人にとっての「自然」「当たり前」を、お互いに受容し、尊重しあうことが大切です。

問 市人権・同和対策課(☎52-174)

## 今月の1枚 #あさくらいふ

### 「バタバタ」と奏でる福の音 撮影日:令和5年1月5日

1月4・5日、安長寺(甘木)で甘木バタバタ市が行われました。甘木バタバタ市は、<sup>ほろろ</sup>瘡(天然痘)除けと子育て祈願などとして甘木に伝わる祭り。その起源は、1000年以上前の平安時代といわれています。境内では、子どもの健やかな成長と無病息災を祈願するお守り「豆太鼓バタバタ」が販売され、これを家に飾ると幸福が訪れるといわれています。



### あなたの写真を掲載してみませんか?

自然や文化など「朝倉の魅力を再発見できる写真」を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。掲載の候補となるのは次の写真です。

- ①Instagramで「#あさくらいふ」と付けて投稿された写真
  - ②メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など
- ※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。



※掲載する場合、ご連絡します。

## 広報文芸

### 俳句 (矢野俊一選)

母となる孫の賀状の添え書きに  
甘木 山下 藍

無人家の塀の山茶花真盛り  
古毛 松田 信子

存命の老師の賀状太き文字  
美奈宜の杜 重松 眞

水仙の香も活けてあり道祖神  
甘木 仲山 尚山

大根のここまで辛く育てしか  
牛鶴 長野 京子

聳え立つ屏風の山に雪白し  
比良松 足立 恵美

### 川柳 (お題「立」) (益永克之選)

七草粥幸せ囲み香り立つ  
宮野 赤尾 清

老うほどに立ち居変われど感謝のみ  
牛鶴 芹田 智恵

気を入れて若く見せたい立ち姿  
美奈宜の杜 宇都 信泰

須賀神社青の芽立つが男楠  
菩提寺 北原 妙子

単立ちの日そつと背を押す親心  
三奈木 古賀 寛子

一点を見詰め片足立ちをする  
日向石 倉地三重子

【3月号は広報文芸の年間優秀作品を発表】  
昨年4月号以降に掲載された作品の中から、俳句と川柳のそれぞれ5句が年間優秀作品として選ばれます。



朝倉の魅力 見つかる、つながる

## 地域おこし協力隊通信

vol.20



地域おこし協力隊員 ナヘッドベルキリア さん

### 秋から冬にかけてのユニークな体験

朝倉市には、いつも新しい何かがあります。新型コロナのパンデミックに関連した規制がほとんど緩和され(マスクの着用は別として)、市の有名なイベントのいくつかが再開されています。

昨年10月21日、美奈宜神社で私は初めて蟻城の獅子舞に参加し、その他の神事などを見学しました。10月22日には、秋中学校で行われた文化祭へ。スピーチや劇のパフォーマンスの質、組織力のレベルの高さに、私はとても感動しました。特に、日本人で初めてアメリカに渡ったジョン万次郎について、彼が明治維新で果たした役割などを学びました。

このようなイベントのおかげで、私はフランス語 Facebook ページ "Healthy Japan: Ma vie a Asakura" で豊かな内容をアップすることができ、外国人ユー

ザーの朝倉市や日本文化全般への関心を高めることができるのです。

11月13日には、私が一年で一番好きなイベント秋月鑑揃えが行われました。一昨年は興奮した観衆の一人として、侍たちの威厳あふれる甲冑姿を羨望の眼差しで見つめていました。しかし、昨年は、本当にうれしいことに、黒く輝く鎧と、金色の黒田家家紋が付いた兜を身に付けて、武者行列に参加することができました。本当に唯一無二の感動を覚えました。

最後に、12月には珍しく雪が降りました! クリスマスシーズンを重なる雪で、甘木中央公園のイルミネーションはより一層幻想的になっていました。今度も朝倉の風景などを紹介していきたいと思っています。

地域おこし協力隊の普段の活動は、市ホームページから見られます。



ナヘッドさんが立ち上げたフランス語のFacebook ページ "Healthy Japan: Ma vie a Asakura" では、世界中の1500人以上のフォロワーへ朝倉の情報が発信されています。



▲(上)蟻城おくんち (下)秋月鑑揃え



伝統を受け継ぐ  
杷木小学校でしめ縄作り体験



12月15日、杷木小学校でしめ縄作り体験が行われました。これは、5年生の児童30人が種まきから収穫まで、米作りの一連の作業を久喜宮地域の皆さんに手ほどきを受けながら学ぶ授業の一環で行われています。

児童は、自分たちが育てた稲わらで編む初めてのしめ縄作りに四苦八苦。地域の皆さんの指導のもと、個性あふれるしめ縄ができあがりました。

朝倉市指定無形文化財  
大迫力! 林流抱え大筒



12月11日、秋月博物館市民交流広場で、特別展「秋月藩御用絵師斎藤秋圃」の関連イベントとして林流抱え大筒が披露されました。この大筒は朝倉市の指定無形文化財で、秋月の保存会の皆さんにより継承されています。静寂の中放たれた大筒は、地鳴りのするような轟音とともに一瞬で大きな火花を散らし、見る人たちを圧倒。5連射でフィナーレを迎えると、観衆から大きな拍手が湧きました。

秋月藩成立400年を迎えた今年は、さまざまな催しも予定されています。ぜひ秋月へお越しください。

【フレンドリータウン】アビスパ福岡×朝倉市  
サッカーを通じた交流

11月29日、福田小学校体育館でアビスパ福岡サッカー教室が開催されました。アビスパ福岡の長谷部茂利監督、三國ケネディエブス選手、平塚悠知選手が訪れ、小学生と交流。間近で見るプロの技術に参加した子どもたちも大興奮でした。

12月4日には、朝倉体育センターで健康づくり地域交流フェスタが開催されました。アビスパ福岡のコーチの指導により、小学生以上を対象にレクリエーション活動を行い地域や世代を超えた交流を行いました。参加者はアビスパ福岡のコーチやマスコットとともに、楽しい時間を過ごしました。



▲サッカー教室(上)、健康づくり地域交流フェスタ(下)ともに多くの参加でにぎわいました。



▲12月2日には桜島なおき選手が久喜宮保育所を訪問。綱引きで子どもたちとふれあい、子どもたちから感謝状が手渡されると笑顔で受け取っていました。

九州北部豪雨災害支援チャリティー  
朝倉ば元気にするバイ!

12月18日、サンライズ杷木で九州プロレスの試合が開催されました。

オープニングイベントとして小学生以下を対象にしたプロレス教室が行われました。リングに上がった子どもたちはロープをつかんだり、ジャンプしたりと大はしゃぎ。阿蘇山選手指導のもと、ロープワークの後に決めポーズをし会場を湧かせました。

第1試合は、桜島なおき選手対一寸蒼天選手のシングルマッチ。一寸選手も善戦しましたが、肩固めで桜島選手が勝利しました。第2試合では、野崎広大&めんたい☆キッド組と佐々木日田丸&S・S・キシヤーン組がタッグマッチで激突。人気選手の登場に会場から多くの声援が送られる中、場外乱闘も。最後は片エビ固めで野崎・めんたい選手のタッグが勝利しました。

試合終了後、市長もリングに上がりあいさつ。最後に「朝倉ば元気にするバイ!」の掛け声で会場は一つとなり、大盛り上がりで幕を閉じました。



【包括連携協定】麒麟ビール福岡工場×朝倉市  
おいしいサツマイモを子どもたちへ

麒麟ビール福岡工場の花園で収穫されたサツマイモが、市内の子ども食堂に寄贈されました。

12月18日には、金川地区の子ども地域のびのび食堂で、クリームシチューや大学いもなど甘くておいしい料理としてふるまわれ、子どもたちは大喜びでした。



## あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第15弾は、歴史ある恵蘇八幡宮の宮司上原さん取材しました。

## Interview

恵蘇八幡宮 宮司 上原 実二<sup>みつく</sup>さん

恵蘇八幡宮の宮司を務める傍らで、朝倉鍼灸整骨院も営む。恵蘇八幡宮のほか、水神社や朝倉神社などの宮司も務める。百人一首実行委員会の事務局としても活動し、百人一首の普及や大会運営などにも携わる。

## 朝倉の豊かな歴史や文化を次世代へ

## 恵蘇八幡宮の歴史

恵蘇八幡宮は西暦661年に建てられた歴史深い神社です。建立当時、齊明天皇は百済救済のため、須川の橋広庭宮に皇居などを遷されたといわれています。その後、齊明天皇が崩御されたとき、子の天智天皇は境内に丸木小屋を建て、喪に服されました。これが後に木の丸殿とよばれるようになります、その時に詠まれた歌「秋の田のかりほの庵の苫をあらみ我が衣手は露にぬれつつ」は百人一首の筆頭歌として収められています。最初は小さな祠から始まり、改築を重ね現在の本殿の形になったのは1772年。朝倉地域の総社として地域の皆さんに親しまれ、年間を通じてさまざまな祭典や行事を行っています。

## 秋の一大行事「神幸祭」

毎年10月第3日曜日に行われるのが「神幸祭」です。約400年の歴史がある五穀豊穡を祈るお祭りで、神幸行列には神輿のほか、二組の獅子舞と毛槍が加わります。地域を挙げて行う秋の一大行事ですが、少子高齢化などで担い手不足の問題は深刻です。一度は中断する事態となりましたが、地域の皆さんの力で復活。しかし、現在は再び存続の危機を迎えています。

ます。この難局を乗り切るため、さまざまな取組を行っています。神幸行列で使う獅子頭は木製で重く、上手く操るには体力と熟練の技が必要でした。そこで、3Dプリンターを活用し、樹脂製の獅子頭を製作。経験が浅くても獅子を操れるように改良しました。さらに、地域外からもボランティアを募り、今年の祭りに備えています。

## 百人一首ゆかりの地朝倉

百人一首の筆頭歌が詠まれた地として何かできないかと考え生まれたのが「新春かるた会」です。こまやたこ揚げなどのお正月遊びと餅つき、百人一首をしながら、子どもからお年寄りまで楽しく一日を過ごします。世代間の交流や地域愛を育むことが目的で、今年で30回目を迎えます。そのほか、百人一首朝倉大会なども企画。朝倉の皆さんには、百人一首の筆頭歌が詠まれた地として、地域に対して誇りを持ち、百人一首をもっと身近に感じてほしいと思っています。朝倉には豊かな歴史や文化が各地にあります。これを生かし、魅力ある朝倉を、次世代へ継承していきたいと考えています。

# 恵蘇八幡宮

(山田166 ☎ 52-0557)



HP

応神天皇、齊明天皇、天智天皇を御祭神として祀り、境内には、推定樹齢300年以上になるご神木の大楠や漏刻(水時計)などがあります。

新春かるた会や神幸祭のほか、3月最初の卯の日には粥に生えたカビで農作物の出来を占う「粥だめし祭」、時の記念日にあたる6月10日には壊れた時計を供養する「時計供養祭」なども。今年2月25日五色百人一首大会、26日天智天皇杯百人一首大会も開催。詳しくは16ページをご覧ください。

